

各位

平成 22 年 8 月 2 日
株式会社 博報堂 DY ホールディングス

博報堂 DY グループ横断 社内公募型ビジネスアイデア募集・育成プログラム “AD+VENTURE” (アド+ベンチャー) 開始のお知らせ

博報堂 DY ホールディングスは、当社グループ事業会社である博報堂、大広、読売広告社、博報堂 DY メディアパートナーズとともに、グループの事業構造転換に向けた施策として、グループ 5 社の社員による公募型ビジネスアイデア募集・育成プログラム “AD+VENTURE” (アド+ベンチャー) の活動を開始いたします。

当社グループでは、「中期経営計画」(平成 21 年 11 月発表)で掲げた“次世代型の統合マーケティング・ソリューション”の実践に向けて、事業構造の転換を図ることが必須の課題であると考えています。事業構造転換の実現のためには、既存のビジネス領域/ビジネスモデルにとどまらない新たなビジネス創造を通じたグループ全体のイノベーション風土の活性化が急務であると考え、今回のグループ横断型制度の設置に至りました。

当制度は、社員公募の中から選定されたビジネスアイデアに対して、グループ横断での事業開発・サポート体制やノウハウ、資金の提供を行い、その事業化を支援します。名称である “AD+VENTURE” には、既存の広告領域 (AD) に加え (+)、新たなビジネス領域 (VENTURE) への冒険 (=AD+VENTURE) に果敢にチャレンジしよう、という意味を込めています。



(プログラムのロゴ)

<制度の特徴>

1. 新たなビジネス領域の創造に長けた中堅社員による伴走

各社から選抜した多様な職種の中堅社員 11 名を「AD+VENTURE ガイド」として

任命しています。いずれも、新たなビジネス領域の創造に自ら携わり、現場のイノベーションリーダーとして活躍中の社員です。彼らが伴走者・後見人となり、採用案の育成、支援を行っていきます。

2. 通常的意思決定システムと異なる運営

応募アイデアの審査や具体的な支援に関しては、すべて上述の「ガイド」が決定権を持ち、自由でイノベティブなチャレンジを促します。発生費用の承認や育成期間終了後の事業会社への案件移管などについては、当社代表取締役社長 戸田裕一をはじめとする各社役員により構成された「AD+VENTURE パトロン」が担当します。

(なお、全体のサポートを行う運営事務局は「AD+VENTURE クルー」、当事者である起案チームは「AD+VENTURE レンジャー」とそれぞれ称します。)

3. フェアでオープンなプログラム

グループ 5 社の社員であれば、立場や年齢に関係なく誰でもエントリーできます。(※ただし起案者は最後まで実行者としてコミットすることを条件とします。)

<基本的な流れ>

公募期間終了後、「AD+VENTUREガイド」による一次審査、二次審査を行います。二次審査通過チームは、運用体制を構築しテストマーケティングを行い、事業性を評価します。12ヶ月間を目処としたテストマーケティングの結果、事業化に相応しいと判断した案件は、内容にもっとも適したグループ内事業会社に移管し、運用していきます。

<スケジュール (平成 22 年度) >

公募期間：8月2日～9月30日

クロージング：案件により異なる (平成 23 年度以降を予定)

*本件に関するお問い合わせ先

博報堂 DY ホールディングス

グループ広報 I R 室 小澤・西尾 (TEL:03-6441-9062)

イノベーション推進室 赤木・田中・曾田 (TEL:03-6441-9031)